

## 編集後記

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-03-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 永田, 照三 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10297/00027093">http://hdl.handle.net/10297/00027093</a>

## 編集後記

本報告書は、令和元年12月25日（水）に静岡大学浜松キャンパス佐鳴会館会議室において開催された技術報告会の内容をまとめたものとなります。本年度は静岡大学技術報告会が25回目を数え、ここ数年来では少し多い発表件数で若手とベテランがバランスよく発表して、すばらしい報告会となりました。

本書巻頭言には、本学の学長及び理事（技術部長）より賜った挨拶を掲載致しました。その他本書には、今年度本学技術職員が参加した東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修の報告、日本学術振興会科学研究費補助金（奨励研究）に採択された研究内容を併載しました。以上の原稿を作成して頂いた方々に心より御礼申し上げます。

また技術報告会では、17件（他機関6件含む）の発表を6つのセッションに区分し、技術部6部門の部門長がそれぞれ座長を行い、技術職員が日頃から携わっている教育・研究の成果や技術開発さらには地域貢献活動などの広範囲にわたる活発な報告がありました。その報告に対する質疑においても、すべてのセッションで座長が質問できないくらい活発な意見交換が行われて、とても有意義な報告会になりました。今年度は、技術報告会の案内を郵送ではなく東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修に係わる技術職員代表者会議のメーリングリストを使用させていただき電子メールで案内しました。その事により、ペーパーレス化ができただけでなく例年案内を出していない分子科学研究所や生理学研究所にも案内をお知らせする事ができ、参加して頂いたのが参加者や発表件数の増加にもつながった一因と思われます。さらに技術報告会後の情報交換会においても多くの方に参加していただき、分野を超えての交流が終始和やかな雰囲気で行われました。

最後になりますが、報告会にご協力していただきました企画委員をはじめ広報委員・技術部、発表者及び座長など多くの方のご支援により、報告会を大盛況のうちに終えることができました。また多くの方々にご尽力いただき誠にありがとうございました。

令和2年 3月 吉日

第25回 静岡大学技術報告会 実行委員長 永田 照三